



医療法人社団 仁恵会

石井病院

人工透析ひ尿器科じんけいクリニック

Now

Vol.185

- Since 2008

JINKEIKAI NEWSPAPER

発行：2023.8



## 第43回 日本静脈学会総会にて口演を行いました

## ～ 細径ファイバーを用いた側枝静脈瘤のレーザー焼灼術の検討～

第43回 日本静脈学会総会が、2023年7月6日（木）、7日（金）に愛媛県民文化会館で開催されました。

今回の学会テーマは「躍動する静脈学：Dynamic Phlebology」です。DynamicということばにはLink、融合の意味あいを含めており、静脈と他の脈管との関連検討、ベテランと若手、男女共同参画、多職種によるチーム医療の活性化などを意図した様々な交流が行われ、大変有意義な学会となりました。

当院では、2006年12月より下肢静脈瘤の治療を始め、2015年5月には下肢静脈瘤専門外来を設置すると共に東播磨・明石地区では最初となる血管内焼灼用高周波（ラジオ波）を導入しました。その後、2018年12月には学会発表のテーマにもある血管内レーザー焼灼術、2020年7月より血管内塞栓術（医療用接着剤）を新たに導入するなど、患者さまの症状に適した治療法を選択しながら、年間200件以上の手術（治療）実績を重ねて参りました。

今回の要望演題の口演では、血管内レーザー焼灼術の一期的手術の根治性を高めるために、本幹の伏在静脈瘤の手術はもちろん、この伏在静脈に流入する側枝静脈瘤の手術をしなければなりません。現在でも、この側枝静脈瘤に対して切除が多く施行されていますが、最近登場した細径ファイバーにより、レーザーによる手術も施行されるようになりました。当院でも、この細径ファイバーを用いた側枝静脈瘤の焼灼について検討し、低侵襲で根治性のある治療法としての選択肢の一つになる結果となりました。

今後も積極的に学術活動を行いながら経験、技術を培い、地域の皆様方に安全・安心、信頼される医療を提供できるよう努めて参りたいと思います。

★ 下肢の症状でお悩みの方は、下記外来を受診してください

※ 色付き枠：下肢静脈瘤専門外来

午前診	月	火	水	土
9:00～ 12:00	中村	中村 石井 9:30～	石井	石井 1.3.5週

午後診	月	火	木
16:00～ 19:00	石井	楠 17:00～19:00	中村 西本 ～18:00

院長  
石井 洋光

(口演会場の様子)



## ～ 医療法人社団 仁恵会 創立60周年を記念して～

医療法人社団 仁恵会は、本年6月に原点である石井外科診療所の開設より60周年を迎える運びとなりました。この節目の年にあたり記念事業として「医療法人社団 仁恵会 創立60周年記念誌」を発刊いたしました。

誌面には、50周年から60周年までの10年間の出来事を中心として、新型コロナウイルス感染症に対する取り組み、学会発表等の紹介を掲載しております。(右画像、60周年記念誌 誌面の一部)

地域に根差した医療・介護機関として順調に発展してこれられましたのも、ひとえに皆様方の温かいご支援とご指導の賜物と深く感謝申し上げます。今後も職員一同「仁＝思いやり」の精神に基づき、安全・安心、信頼される医療・介護を提供し、より一層地域に貢献できるよう努めて参りますので、何とぞよろしくお願いいたします。

なお、記念誌をご覧になりたい方は、当院受付にお申し出ください。



(仁恵会60周年記念誌)



## ～ クリニック患者様満足度アンケートについて～

大変暑い夏がやってまいりました。夏場になりマスクが苦しい季節ではありますが、新型コロナウイルス患者数は減っていないむしろ増えている、および当院では重症化リスクの高い患者様が多いということを踏まえ、院内でのマスクを徹底している事と換気を徹底し、患者様への感染リスクをクリニック全体で下げたいと、患者様も協力していただきながら対応させていただいております。患者様とスタッフが一緒になり、感染対策を実施することは大変重要です。皆様の協力と理解がないとできない体制だと思っており、大変感謝しております。

7月初旬に患者様アンケートを実施いたしました。患者様より大変貴重な意見をいただき感謝しております。そして、スタッフへの、感謝のお言葉・励ましのお言葉・労いのお言葉を多数頂きました。スタッフもお言葉を励みに毎日安全・安心に透析治療を受けていただけるよう頑張ります。

今回のアンケートでは、①院内環境 ②治療内容、スタッフの態度 ③送迎利用について ④当院の良いところの4つの項目について質問いたしました。回答回収率は40%でした。

院内環境では、75%が改善の必要がないとお答えいただき、一部改善必要が25%でした。内容は、物の整備（椅子・テレビ（BS）、自販機等）・環境（更衣室の広さ・冷暖房温度・入り口の傾斜等）・教育（患者様への災害訓練等）があげられました。改善作業順次対応可能場所から作業を始めてまいります。

次に治療内容、スタッフの態度については、「透析開始時間を早めてほしい・もう少しゆっくり大きな声で説明してほしい・主語のない会話等意思疎通の齟齬が心配等」のお言葉をいただき、早速皆で共有しながら改善対応へとつなげております。改善希望を出すことは大変勇気がいるとともに当院のスタッフなら対応できると思ったださっている証拠だと思っております。それと共に「皆様親切・不満はない・対応が丁寧・雰囲気もよく気持ちよく通院できている・スタッフに好感・家人より連絡帳への記載が詳しくありがたい等」改善要望を大きく上回る、とてもうれしいお言葉が多数並びました。

送迎利用については、改善として「体調不良時の介助協力」があり、患者様の体調がすぐれない場合の送迎体制も再度構築するため、院内含め体制について検討してまいります。送迎利用についてもたくさんの感謝の言葉をいただきました。「とても親切・愛想がよい・感謝している・時間通りの送迎・安全運転等」送迎スタッフもこれだけの言葉をいただき、再度気持ちを引き締めて送迎業務に対応いたしてまいります。

最後に、当院の良いところとして、通院中の患者様が感じるよいところを教えてくださいました。「皆さん親切・良いスタッフ・優しい・医師看護師の患者に対する配慮・先生の適切で速い処置・専門医へのスムーズな紹介・石井病院連携・シャント手術（カテ）の緊急対応・（家人より）院内全体が明るく心配しないで帰ってくるまで安心等」のお言葉をいただきました。他にもたくさんの良いところを、書ききれないくらいの意見をいただきました。当院職員全員が自信をもって働き、患者様へ何ができるか常に考えております。今回のアンケートを宝物として、透析なら仁恵会といわれるよう「仁＝おもいやり」をモットーに安全・安心、信頼される医療を地域の皆様に提供してまいりたいと考えております。これからも、仁恵会人工透析ひ尿器科じんけいクリニックをより成長させるよう邁進してまいります。どうぞよろしくお祈いします。



仁恵会本部事務課長  
兼 人工透析ひ尿器科  
じんけいクリニック  
事務局長  
**原 真一郎**



(透析室)



(車両部)



ご協力  
ありがとう  
ございました!

### ■ 医療連携相談室

TEL 078-918-1512 FAX 078-918-1725  
平日 9:00～12:00 14:00～17:00  
土曜 9:00～12:00  
担当 古門 上野 西村

### 編集・発行

医療法人社団 仁恵会 石井病院 広報委員会  
〒673-0881 明石市天文町1-5-11  
TEL 078-918-1655 FAX 078-918-1657  
<http://jinkeikai-group.or.jp/ishii/>